

平成31年度予算(案)

平成31年度予算は次表に定めるところによる。

1 歳入

(単位:千円)

科 目	本年度予算	前年度当初予算	差 額	説 明
負担金	1,800	44,000	△ 42,200	八戸市一般会計より
補助金	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
繰越金	0	0	0	
歳入合計	1,800	44,000	△ 42,200	

2 歳出

(単位:千円)

科 目	本年度予算	前年度当初予算	差 額	説 明
謝礼	0	0	0	報償費
旅費	0	0	0	費用弁償、旅費
需用費	996	3,864	△ 2,868	等間隔運行リーフレット印刷経費等
役務費	30	30	0	切手代、振込手数料
委託料	724	40,003	△ 39,279	日帰り企画乗車券支援業務
使用料及び賃借料	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	
負担金及び補助金	50	103	△ 53	運行支援経費等
予備費	0	0	0	
歳出合計	1,800	44,000	△ 42,200	

平成31年3月26日

八戸市地域公共交通会議
会長 武山 泰

平成31年度事業費内訳

事業の名称	事業内容	全体 事業費	事業費内訳					備考	
			需用費	役員費	委託料	負担金及び 補助金	報償費		旅費
1-1	市内幹線軸 品質確保プロジェクト	等間隔・共同運行チラシ・リーフレット作成経費 市営バスと南部バスの八戸駅線の等間隔・共同運行について、チラシ・リーフレットにより周知・広報することにより、八戸駅を利用する市民や観光客の更なる利用促進を図る。 チラシ5,000部、リーフレット15,000部(予定)	676	676					継続
1-3	小規模需要対応乗合交通 運行プロジェクト	深夜乗合交通チラシ・リーフレット作成経費 深夜乗合交通の利用を促すためのチラシ・リーフレットを作成する。チラシ1,000部、リーフレット5,000部(予定)	200	200					継続
2-2	「育てる公共交通」(協働交通) 構築プロジェクト 「育てる公共交通」実践・普及 プロジェクト 「情報ツール」利用拡大プロ ジェクト	日帰り企画乗車券支援業務 既存バス網を活用した「日帰り企画乗車券」等の販売支援・促進業務の実施	724		724				継続
4-1	路線バス運賃体系再構築 プロジェクト	まちバス300企画乗車券・チラシ印刷費 路線バス上限運賃化制度の一環として実施している企画乗車券「まちバス300」の発行を支援し、初乗り運賃が上がった近距離帯の利用者離れを防止しながら、中心街の回遊性を高め、バスの利便性向上を図る。 乗車券6,000部、チラシ3,000部(予定)	50			50			継続
	事務費	振込手数料、印紙代、切手代、封筒代	150	120	30				
総合計			1,800	996	30	724	50	0	0

前年度との比較

事業の名称		事業内容	H31年度 当初予算	H30年度 当初予算	増減	備考
1-1	市内幹線軸 品質確保プロジェクト	等間隔・共同運行チャシ・リーフレット作成経費	676	451	225	継続
		市営バスと南部バスの八戸駅線の等間隔・共同運行について、チャシ・リーフレットにより周知・広報することにより、八戸駅を利用する市民や観光客の更なる利用促進を図る。 チャシ5,000部、リーフレット15,000部(予定)				
1-1	市内幹線軸 品質確保プロジェクト	等間隔・共同運行チャシ・リーフレット作成経費	0	292	△ 292	終了
		八太郎幹線軸(等間隔・市営バスと南部バスの共同運行)について、チャシ・リーフレットにより周知・広報することにより、八太郎幹線軸を利用する市民の更なる利用促進を図る。 チャシ20,000部(予定)				
1-2	複数交通モード 連携サービス提供プロジェクト	公共交通サービスの案内用小冊子作成経費	0	821	△ 821	圏域予算へ
	10の日帰り路線バスパックなどお得で便利な二次交通商品を周知・広報するため、まとめて掲載した小冊子を作成する。 小冊子15,000部(予定)					
1-3	小規模需要対応乗合交通運行 プロジェクト	深夜乗合交通チャシ・リーフレット作成経費	200	173	27	継続
	深夜乗合交通の利用を促すためのチャシ・リーフレットを作成する。 チャシ1,000部、リーフレット5,000部(予定)					
1-4	交通ターミナル 乗継機能強化プロジェクト	八戸中心街ターミナル周知用リーフレット作成経費	0	175	△ 175	圏域予算へ
		中心市街地の5箇所の停留所「八戸中心街ターミナル」について、リーフレットにより周知・広報することにより、路線バスを利用する市民や観光客の更なる利用促進を図る。 リーフレット8,000部(予定)				
1-4	交通ターミナル 乗継機能強化プロジェクト	ターミナルツールラック路線図修正業務	0	380	△ 380	圏域予算へ
		運行路線変更に伴い、交通拠点に設置しているターミナルツールラックの路線図を修正し、更なる利便性を図る。3箇所(本八戸駅・はっち・旭ヶ丘営業所)				
2-2	「育てる公共交通」実践・普及 プロジェクト	バスさんぽ印刷費	0	443	△ 443	圏域予算へ
		路線バス沿線の魅力スポットをバスで巡る「お出かけ機会」を提案するための小冊子「バスさんぽ」を印刷・配布する。 2種類 各5,000部(予定)				
2-2	「育てる公共交通」実践・普及 プロジェクト	小学生向け公共交通出前教室MM業務	0	608	△ 608	圏域予算へ
		子ども達にバスを身近な交通機関として認識していただき、将来の利用者獲得に向けた取り組みを行うと共に、子ども達が安心してバスを利用していただけるよう、小学生を対象とした「出前教室」「おでかけ支援」を実施する。				
3-1	「情報ツール」利用拡大 プロジェクト	H32年度版バスマップ印刷費	0	1,440	△ 1,440	圏域予算へ
		バスマップを作成し、転入者・利用者等へ作成・配布し、分かりやすいバス利用環境を整備する。 13,000部(予定)				
3-1	「情報ツール」利用拡大 プロジェクト	「キャンバス4」企画乗車券・チャシ印刷費	0	64	△ 64	圏域予算へ
		大学生向け企画乗車券「キャンバス4」の乗車券、利用を促すためのチャシを作成する。 乗車券3,000部、チャシ2,000部(予定)				
2-1	「育てる公共交通」(協働交通) 構築プロジェクト	対象者を絞った各種MM事業	724	3,402	△ 2,678	(2)は継続 (1)、(3)は圏域事業 へ
2-2	「育てる公共交通」実践・普及 プロジェクト	(1)地域と連携したMMの実施 (2)既存バス網を活用した「日帰り企画乗車券」等の販売支援・促進業務の実施				
3-1	「情報ツール」利用拡大 プロジェクト	(3)高齢者向けMM				

1-4	交通ターミナル乗継機能強化プロジェクト	八戸公共交通アテンダント活動事業				
2-2	「育てる公共交通」実践・普及プロジェクト	公共交通の乗継環境の改善と利用促進を図ることを目的として、八戸駅やバス車内、バス停にアテンダントを配置し、市民及び観光客等を対象として、目的地と移動手段をトータルで案内するとともに、公共交通の利用促進・PR活動を実施する。	0	34,000	△ 34,000	終了
2-3	公共交通「みんなでかいぜん」プロジェクト					
2-1	「育てる公共交通」(協働交通)構築プロジェクト	バスのお仕事周知促進事業				
2-2	「育てる公共交通」実践・普及プロジェクト	高頻度運行を実現している市内幹線軸の品質維持のため、バスに対するイメージの向上による運転士確保と利用促進を目的として、女性や若年層を対象に路線バスの仕事の内容のPRすると共に、運転体験会を含めた業務説明会を開催する。	0	1,613	△ 1,613	終了
4-5	公共交通における人材確保支援プロジェクト					
4-1	路線バス運賃体系再構築プロジェクト	まちバス300企画乗車券・チラシ印刷費				
		路線バス上限運賃化制度の一環として実施している企画乗車券「まちバス300」の発行を支援し、初乗り運賃が上がった近距離帯の利用者離れを防止しながら、中心街の回遊性を高め、バスの利便性向上を図る。 乗車券6,000部、チラシ3,000部(予定)	50	39	11	継続
	事務費	振込手数料、印紙代、切手代、封筒代	150	99	51	
総合計			1,800	44,000	△ 42,200	

小学生向け公共交通出前教室MM業務

(出前教室実施状況：平成 30 年度実績)

実施日	場 所	学年	人数	実施者
平成 30 年 10 月 5 日	八戸市立函南小学校	3 年	26 名	NPO
平成 30 年 10 月 29 日	八戸市立函南小学校	3 年	26 名	NPO
平成 30 年 11 月 20 日	八戸市立西白山台小学校	3 年	—	NPO
平成 30 年 11 月 26 日	八戸市立新井田小学校	3 年	112 名	NPO

(出前教室の様子)

